

(文責) 白井 良昭

一般社団法人四日市市文化協会
常務理事<市民芸術文化祭担当>

●生活文化・趣味の作品展

平成29年11月4日(土)～5(日)
四日市市文化会館 第1・3・4展示室

展示棟に入ると、色とりどりの花がいっぱい。愛石会、真多呂人形と展示が続き、2階へ上がれば、盆栽、華道、趣味教養(着付け・押し花・アートフラワー・絵手紙・写真)と、会場が狭いぐらい。

みなさんの心を込めた作品がいっぱいで、とても見ごたえがありました。

なかでも、私はお花の作品に並んでいたタペストリー(壁かけなどに使われる室内装飾用の織物)に目をうばわれました。お花の展示といえば、花がきれいに飾ってある。そういうイメージしか持っていなかった私には驚きでした。花材、ひご、パラフィン紙、和紙、まきの葉で作ったタペストリーは、とてもすてきでした。心があたたかくなり、会場をあとにしました。来年もぜひ足を運びたいです。



◆次回開催は平成30年11月3日(土)～4(日)の予定です。

◇四日市市民芸術文化祭は、一年間にわたって繰り広げられています。

次は、「合唱祭」<11/12(日) 四日市市文化会館 第2ホール>

「ワンコインシアター」<11/12(日) 四日市市文化会館 第3ホール>です。

みなさんのご来場をお待ちしています。